

別記第10号様式（第11関係）

建築物木造木質化支援事業実績報告書

1 事業主体名

2 事業実施場所

3 施設名

4 施設概要

構造・階数		延べ面積	m ²
-------	--	------	----------------

5 事業費

総事業費	円
補助対象経費	円
補助金額	円

6 補助金額の算出（木造設計を行う事業を除く。）

単位：円

補助事業の種類	①総事業費 (契約額又は見積額)	②補助対象経費 (千円未満切り捨て)	財源内訳（※本事業補助金を受給しない場合の財源の内訳を記入すること。）		⑤補助金額 (④×1/2、千円未満切り捨て)
			③他の補助金	④自己資金 (②-③)	
合計					

※「補助事業の種類」の欄には、「地盤改良、木造化、木質化、木製品整備」のうち、該当するものを選択し記入すること。

※補助金額が補助限度額を超える場合、「⑤補助金額」の欄には、「補助事業の種類」に応じた補助限度額を記入すること。

7 補助金額の算出（木造設計を行う事業に限る。）

単位：円

補助事業の種類	①総事業費 (契約額又は見積額)	②補助対象経費 (千円未満切り捨て)	財源内訳（※本事業補助金を受給しない場合の財源の内訳を記入すること。）		⑤補助金額 (④の金額の千円未満切り捨て)
			③他の補助金	④自己資金 (②-③)	
木造設計					

※補助金額が補助限度額を超える場合、「⑤補助金額」の欄には、補助限度額（2,000千円）を記入すること。

8 重複受給に関する誓約（木造設計を行う事業を除く。）

国又は県が交付する木材の利用を補助の条件とした補助金等について、同一補助対象物に対する重複受給を受けていないことを誓約するとともに、もし、重複受給に該当することとなった場合は、速やかに知事にこの旨を報告し、本事業に係る補助金の返還等を行うことを誓約します。

※誓約する場合は、チェックボックスにチェックを入れること。

9 重複受給及び木造化の実施に関する誓約（木造設計を行う事業に限る。）

本事業については、次の事項を全て誓約するとともに、もし、次のいずれかの事項に反することとなった場合は、速やかに知事にこの旨を報告し、本事業に係る補助金の返還等を行うことを誓約します。

- (1) 国又は県が交付する木材の利用を補助の条件とした補助金等について、同一補助対象物に対する重複受給を受けていないこと。
- (2) 本事業の実績を活用した、民間非住宅建築物が建設されること。
- (3) 前号の民間非住宅建築物について、構造部材使用量（立方メートル）に占める紀州材の割合が50%以上であること。

※誓約する場合は、チェックボックスにチェックを入れること。

10 事業内容（木造設計を行う事業を除く。）

地盤改良、木造化及び木質化を行う事業	木製品整備を行う事業
① 紀州材土中杭 m ³	① 学習机・椅子 セット (m ³)
② 木造化 m ³	② 木製品の名称及び数量を記載 (m ³)
③ 木質化 m ³ (m ²)	
紀州材使用量計 m ³	

11 工期等（木造設計を行う事業を除く。）

地盤改良、木造化及び木質化を行う事業	木製品整備を行う事業
契約工期	【購入による場合】
着工 年 月 日	購入 年 月 日
完了 年 月 日	設置完了 年 月 日
地盤改良に係る	【請負現地施工の場合】
着工 年 月 日	契約工期
完了 年 月 日	着工 年 月 日
木造・木質化に係る	完了 年 月 日
着工 年 月 日	木製品整備に係る
完了 年 月 日	着工 年 月 日
	完了 年 月 日

(注) 変更の場合は、現行を上段に赤字で、変更後を下段に黒字で記入すること。